



# 日中 湘南支部だより



114号

発行：日中友好協会 神奈川県連合会 湘南支部

## 中国映画「上海ルージュ」上映会に13名が参加 次回は18日(月)「山の郵便配達」

湘南支部では11月20日(月)午前10時より、第1回の中国映画鑑賞会として、「上海ルージュ」を上映しました。

会には湘南支部のほか、横浜西南支部からの来場者もあり、13名が名画を楽しみました。

「上海ルージュ」は1930年代の極東最大の貿易港・経済都市であり、「魔都」と呼ばれた上海を舞台にした張芸謀(チャン・イーモウ)監督、鞏俐(コン・リー)主演で1995年に制作された中国・フランス合作映画です。

横浜西南支部から参加されたOさんは「1930年代に上海で生まれたので、どうしても見たい映画でした。来てよかった。」と感想を述べられました。

湘南支部では役員が力を合わせて手作りの上映会の成功を受けて、第2回の企画として、1999年製作の中国映画「山の郵便配達」を上映します。監督は霍建起(フォ・ジェンチー)。中国のアカデミー賞にあたる「金鶏賞」で作品賞と主演男優賞を獲得した名画です。



<「山の郵便配達」あらすじ>

1980年代初頭、中国湖南省の山間地帯を舞台としている。郵便配達を長年勤め上げた男が、後継ぎとなる息子に引き継ぐため、初めて一緒に、最後の仕事となる“旅”に出る。重い郵便袋を背に山道を辿り、幾つもの村を尋ねる2人。父は手紙を運ぶ責任の重さと仕事の誇りを静かに息子に伝える。息子は寡黙で留守がちな父に対して心の隔たりを感じていたが、人々の信頼を集める父の姿に接し、徐々に尊敬の念と仕事への責任感を深めていく。

「山の郵便配達」上映会

12月18日(月)

午前10時～

藤沢市市民活動推進センター会議室

参加費：無料